

くるみつうしん **ぱらす**

No. 30
2019.11.1



社会福祉法人 淳邦会

理念 「想いをつないで、共に生きる」

社会福祉法人 淳邦会 〒712-8041 倉敷市福田町福田234-1

●特別養護老人ホーム のぞみ荘 ●ケアハウス オパール

●地域密着型特別養護老人ホーム のぞみ荘

●デイサービスセンター オパール ●倉敷市福田高齢者支援サブセンター

TEL (086) 450-1188 FAX (086) 450-1177

●オパール居宅介護支援事業所 TEL (086) 450-1189

●グループホーム ひなぎく

〒712-8041 倉敷市福田町福田281

TEL/FAX (086)450-3911

ホームページ

<http://www.jpk.or.jp/>

E-mail info@jpk.or.jp



この人へ歴史あり!

三宅 和通様 昭和7年11月11生 86歳

略歴
倉敷市連島町出身。会社勤めをする一方で、若いころから詩吟を嗜み、師範代までになる。



職員 ご本人様の得意料理や家庭の味等がありましたら教えてください。

家族 母が作るバラ寿司が好物で、ご近所の方にも大好評でよくおすそ分けをしていました。

職員 最後に、ご家族の思いなどをお聞かせください。

家族 いつまでも元気で長生きしてほしいです。

今回ご家族様には大変お忙しい中、インタビューに御協力頂きありがとうございました。

職員 趣味や好まれていた事はどんなものがありますか?

家族 登山や旅行が好きで、夫婦二人で富士山登頂をはじめ数々の山に登ったり、全国各地を旅行していました。

職員 思い出に残っている出来事はありますか?

家族 昭和40年代に自家用車で中国地方を1周したり家族で大阪万博に行ったりしたことです。

職員 座右の銘や、良く使われていた言葉はありましたか?

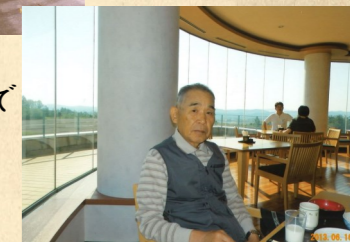
家族 「実るほど頭垂れる稲穂かな」です。

職員 故郷での思い出はありますか?

家族 太平洋戦争時中、厳しく苦しい経験したことをよく話していました。



平成14年ごろ
自宅前ご夫婦で



平成25年ごろ
旅行先にて



ご自宅近く
亀島神社の前にて

編集後記

最近朝晩が涼しくなり少しずつ秋を肌で感じるようになってきましたね。秋といえば、読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋、とたくさんありますが、皆さんはどの秋を堪能されていますか? 私は、秋といえばやっぱり食欲の秋です。美味しい食べ物が多く、ついついいつもより食べ過ぎてしまいます…。今年は、食べ過ぎずに注意をして運動をしようかな? と考え中です…。これから、寒くなる冬に備えて体調には十分気をつけていきましょう。

鹿子

思い出だより

法人のホームページに各部署の行事が掲載されているのをご存じでしょうか。このコーナーでは、ホームページに掲載してある写真をピックアップして皆さんにご紹介していきます。

従来型特養



のぞみ荘に入所されておられる川上久野様の百寿のお祝いの会を開催しました。ご家族の方や、他の入所者の方も参加され盛大に川上様の100歳のお誕生日をお祝いしました。当日は、山陽新聞様、倉敷ケーブルテレビ様も取材にこられ、司会担当の職員は少し緊張していました。



地域密着型特養



今回はたこ焼き作りを利用者さんと一緒に行いました。もう少しできそうです。美味しそうな匂いがして待ちきれない！ やっぱり出来立てのたこ焼きだと食べ終わるのが早く、美味しかったとのことです！

グループホーム



9月16日の敬老の日に式典が行われました。式典の後には、ボランティアの方々による歌や劇が披露されました。お昼は豪華なお弁当！「ごちそうじゃなー」と言われ箸がどんどん進みます。みなさん楽しい時間を過ごしました。

デイサービス



デイサービスのご利用者様と秋の旅行に瀬戸大橋を渡って、金毘羅宮へ参拝して来ました。ご家族やご近所の方へお土産をたくさん買われていました。昼食はレディースセットでお刺身、天ぷら、茶碗蒸しなど美味しくいただきました。大晴天のもと、与島で瀬戸大橋をバックに、皆さんで記念撮影を行いました。



いっぽ、一歩。

「いっぽ、一歩。」は法人全体での取り組みを報告するコーナーです。
第26回目は、「令和元年、新施設長就任」です。



令和元年10月、淳邦会の組織変更により特別養護老人ホーム及びケアハウスに新施設長が就任となりました。

淳邦会に入職以来20年、在宅の事業所・事務局を経て、この度一番の大所帯である特別養護老人ホーム施設長とケアハウス施設長の重任を拝命いたしました。

高齢者福祉の施設運営において多くの課題を抱えている昨今、この任務を遂行することは大変難しいことと感じていますが、様々な「つながり」を信じ、ご利用者様、ご家族、地域の方、職員、皆様のお力をかりて更に優しい施設づくりをめざします。つながりによってコツコツ真面目に積み上げてこられた「のぞみ荘・オパール」の基盤を支えに、私もコツコツ頑張ります。

新米の施設長です。皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



特別養護老人ホームのぞみ荘
地域密着型特養特別養護老人ホームのぞみ荘
ケアハウスオパール
施設長 平松 由紀

【希望も、要望も、苦情も。皆様のご意見をお待ちしています。】
様々な声をいただける事業所をめざし、少しでも声を発しやすい環境となるように「ご意見箱」活動を継続しています。

あんなひと こんなひと

今回は事務局長であり、総合施設長というすべての事業所の管理を行う役職である氏房要さんにインタビューしました。

のぞみ荘に勤めて何年ですか？

1年6か月になります。

好きなこと・趣味はなんですか？

スポーツをする事、特に野球は現在も現役で頑張っています。他には、年に数回家族と行くドライブと温泉旅行です。

野球を始めたきっかけはなんですか？

野球については20歳代の頃、前の職場で友人から誘われたのがきっかけで現在に至っています。現在は還暦軟式野球において、全国大会(年3回~4回)に出場し、各地の地酒を堪能する事と、野球を通じて友情の輪が広がることを大事にしています。

この職場のいいところは？

施設を利用している方々に対して、職員の皆さんが、自分の事のように優しく接しているところです。

これからやってみたいこと、挑戦したいことはありますか？

職場においては、職員の皆さんの笑顔が増えるような環境づくりを考えたいです。趣味については、80歳まで現役で野球を続けることが私の夢であります。

